

令和8年2月6日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

リチウム電池内蔵充電器、電気ストーブ、電気ケトルに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1件
(うち石油ストーブ（開放式）1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 8件
(うちリチウム電池内蔵充電器3件、電気ストーブ1件、電気シェーバー1件、
電気ケトル3件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 16件
(うち充電器1件、電動工具（ドライバー、充電式）1件、折りたたみ椅子1件、
エアコン（室外機）1件、換気扇（天井用）1件、リチウム電池内蔵充電器2件、
電気冷温風機1件、ドライヤー1件、折りたたみ椅子（レジャー用）1件、
運動器具（エクササイズ用）1件、凍結防止用ヒーター（水道用）1件、
電子式冷蔵庫（ワイン用）1件、除雪機（歩行型）1件、照明器具1件、
ジュースミキサー1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び
消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審議を
予定している案件
該当案件なし
 1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。
5. 留意事項
これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に關し、消費者庁として評価を行ったものではありません。
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社フォースメディア（現 エレコム株式会社が事業承継）が販売したリチウム電池内蔵充電器について （管理番号：A202501140）

①事故事象について

店舗で株式会社フォースメディア（法人番号：1010701023314）（現 エレコム株式会社が事業承継）（法人番号：5120001094974）が販売したリチウム電池内蔵充電器に他社製のACアダプターを接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品に発火の恐れがあることから、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2021年（令和3年）8月26日にウェブサイトへの情報掲載を行うとともに、店頭告知や販売店からダイレクトメールを送付し、対象製品について回収、返金又は同社製品への異機種交換を実施しています。

③対象製品：商品名、JANコード、型番、販売期間、対象台数

商品名	JANコード	型番	販売期間	対象台数
PD 対応 26800mAh 大容量モバイルバッテリー 世界超速 R 版	4573184989554	JF PEACE8K2660		863
PD 対応 26800mAh 大容量モバイルバッテリー 世界超速 R 版 PSE	4573184996071	JF PEACE8K2660P	2017年12月1日 ～ 2021年8月26日	2,797
PD 対応 26800mAh 大容量モバイルバッテリー 世界超速 R 版 PSE	4573184989691	JF 268PD60W		595

2021年（令和3年）8月26日からリコール（回収・返金・同社製品への異機種交換）を実施

回収率：0.8%（2026年1月21日時点）

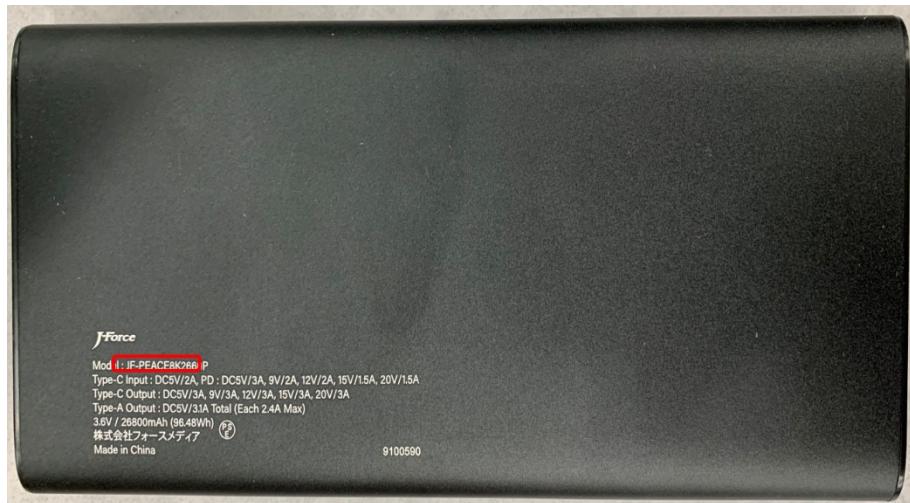
＜リコール対象製品での事故件数＞

対象製品におけるリコール対象の内容による2017年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたもの）は、本件のみです。

＜対象製品の外観及び確認方法＞
対象製品の外観



確認方法
商品本体に型番が印字されています。
回収対象に該当するかご確認ください。



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償製品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

エレコムグループ QNAP/Newline サポートセンター

電 話 番 号 : 0570(00)0865

E - m a i l : pb-support@elecom.co.jp

受 付 時 間 : 10 時～17 時 (土・日・祝日・夏季・年末年始特定休業日を除く。)

ウェブサイト : <https://www.elecom.co.jp/news/important/20260114-01/>

(2) 株式会社シーエヌネットが販売した電気ストーブについて
(管理番号 : A202501141)

①事故事象について

株式会社シーエヌネット（法人番号 : 8120001099970）が販売した電気ストーブを使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、シーズヒーター管の不具合により、発煙・発火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2025年（令和7年）8月6日にホームページに情報を掲載するとともに、取引先量販店のウェブサイトで告知、取引先量販店の顧客へダイレクトメールの送付及びSNSの発信を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

③対象製品：商品名、JANコード、機種（製造番号）、販売期間、対象台数

商品名	JANコード	機種（製造番号）	販売期間	対象台数
トリプル暖ストーブ	CDTM505WH : 4571102093901 BDTM601WH : 4571102094021	CDTM505WH（製造番号） C2400000～C24003038 BDTM601WH（製造番号） C2400000～C24003009	2024年 10月～ 2025年3月	3,051

2025年（令和7年）8月6日からリコール（回収・交換）を実施

回収率：49.4%（2025年10月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

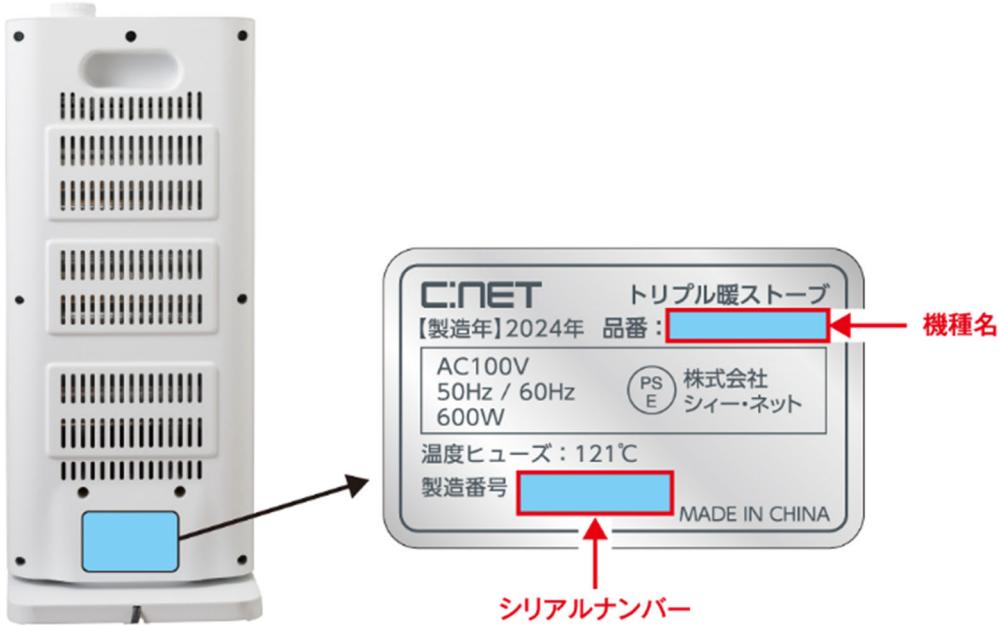
対象製品におけるリコール対象の内容による2024年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の外観、確認方法>

対象製品の外観



確認方法



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社シーエット お問い合わせ窓口

受付窓口：月曜日～金曜日 10時～17時（土・日・祝日・年末年始は除く。）

電話番号：0120-357-191（フリーダイヤル）

ウェブサイト：<https://www.cnet-colt.co.jp/info/20250724/index.html>

オンライン受付フォーム（24時間）

<https://www.cnet-colt.co.jp/contact/koukan/index.html>

(3) アンカー・ジャパン株式会社が輸入したリチウム電池内蔵充電器について
(管理番号 : A202501147)

①事故事象について

アンカー・ジャパン株式会社（法人番号：8010001151445）が輸入したリチウム電池内蔵充電器を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（回収・交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、国外で該当製品が発火する事象の報告が届き調査した結果、製造過程で不備が見付かり事故の可能性があることから、事故の再発防止を図るため、2024年（令和6年）9月17日にウェブサイトへの情報掲載、プレスリリースの配信・公開、メールマガジン配信及びDMでの周知を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。また、継続調査の結果、セル製造サプライヤーによる不適切な部材使用が見付かり事故の可能性があることから、2025年（令和7年）6月26日に対象製品の範囲を拡大しました。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A202501147）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：商品名、色、JANコード、型番、販売期間、対象台数

商品名	色	JANコード	型番	販売期間	対象台数
Anker 334 MagGo Battery (PowerCore 10000)	ブラック	4571411209604	A1642N11	2024年2月1日 ～ 2024年9月17日	216
	ホワイト	4571411209611	A1642N21		
	パープル	4571411212888	A16420V1		
	ブラック	4571411209604	A1642N11	2023年7月14日 ～2025年6月9日 （対象期間の 拡大）	36,730 (対象型番 の追加)
	ホワイト	4571411209611	A1642N21		
	パープル	4571411212888	A16420V1		
	ピンク	4571411212871	A1642051		
Anker Power Bank (20000mAh, 22.5W, Built-In USB-C ケー ブル)	ブラック	4571411212819	A1647N11	2024年1月12日 ～ 2024年9月17日	197
	ホワイト	4571411212826	A1647N21		
	ピンク	4571411212833	A1647051		
	パープル	4571411212857	A16470V1		
	ブラック	4571411212819	A1647N11	2023年11月28 日～2025年4月 14日（対象期間 の拡大）	24,483 (対象型番 の追加)
	ホワイト	4571411212826	A1647N21		
	ピンク	4571411212833	A1647051		
	パープル	4571411212857	A16470V1		
	グリーン	4571411212840	A1647061		

2025年（令和7年）6月26日からリコール（回収・交換）を実施
回収率43.2%（2025年2月6日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

対象製品におけるリコール対象の内容による 2023 年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況
2025年度	6	火災
2024年度	0	—
2023年度	0	—

※当該事故（管理番号：A202501147）は含まない。

＜対象製品の外観＞

Anker 334 MagGo Battery (PowerCore 10000)



Anker Power Bank (20000mAh, 22.5W, Built-In USB-C ケーブル)



※2025 年 6 月 26 日までに日本国内で購入した全ての製品が対象となります。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

アンカー・ジャパン株式会社 受付窓口

電話番号：0120-253-004

受付時間：9 時～17 時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<https://corp.anker.japan.com/posts/555>

※オンライン受付（24 時間）

<https://www.anker.japan.com/pages/202506-support>

(4) 株式会社グループセブジャパンが販売した電気ケトルについて
(管理番号 : A202501154、A202501155、A202501156)

①事故事象について

株式会社グループセブジャパン（法人番号：7010701002766）が販売した電気ケトルを使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、特定の製造ロットにおいて、電源コードの不適切な使用方法によって電源プラグが破損し、使用の際に、コンセント近辺での発煙ないし発火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2025年（令和7年）9月16日にホームページに情報を掲載するとともに、プレスリリース、SNSの発信及び取引先販売事業者から購入者に対してダイレクトメールの配信を行い、対象製品について電源プレートの交換（無償）を実施しています。

③対象製品：商品名、製品品番、製造時期（4桁の番号）、対象台数

商品名	製品品番	製造時期（4桁の番号）	対象台数
ティファール 電気ケトル	製品品番、製造時期（4桁の番号）は下記「【問合せ先】ウェブサイト」を参照		4,185,393

2025年（令和7年）9月16日からリコール（電源プレートの交換（無償））を実施

交換率：14.5%（2026年2月2日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2024年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の外観、確認方法>

対象製品の外観



上写真は一例として「アフリシア プラス シュガーピンク 0.8L (BF805774)」を掲載しています。

確認方法

電気ケトル本体の底面には、扇形や長方形のラベルが貼られています（※1）。ラベルの青枠内が製品品番、赤枠内が4桁の番号です。

お手持ちの製品の製品品番と4桁の番号が共に、別表の対象製品と合致する場合、下記の窓口から無償交換のお申込みをお願いいたします。

（※1）製品によっては、ラベルの形やサイズおよび印字内容やレイアウトが写真と異なります。

「ウォッシャブル 0.8L」（製品名）のみ、ラベルではなく電気ケトル本体の底面に、製品品番と4桁の番号が刻印されています。

【ラベルが貼られている箇所】



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う電源プレートの無償交換を申し込まれていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社グループセブジャパン ティファール電気ケトル電源プレート無償交換事務局

受付窓口：受付時間 9時～18時（土日祝日、事業者休業日を除く）

電話番号：0120-153-020（フリーダイヤル）

ウェブサイト：<https://www.t-fal.co.jp/news/250916-1/>

オンライン受付フォーム（24時間）

<https://www.t-fal.co.jp/news/250916-2/>

(5) 株式会社C I Oが販売したリチウム電池内蔵充電器について
(管理番号 : A202501157)

①事故事象について

株式会社C I O (法人番号 : 6120001203063) が販売したリチウム電池内蔵充電器を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品から発火するに至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2025年（令和7年）1月27日にプレスリリースの配信、購入者等へハガキ、メールを発送、取引先量販店で告知文の掲示、SNSの発信を行い、対象製品について回収及び返金を実施しています。

③対象製品 : 商品名、品番、JANコード、販売期間、対象台数

商品名	品番	JANコード	販売期間	対象台数
SMARTCOBY Ex01 SLIM Qi2 & CABLE	CIO-MB20W2C- 5000-EX01	【黒】4570188382602 【白】4570188382619	2024年7月1日～ 2025年1月27日	20,518
	CIO-MB20W2C- 5K-EX01	【黒】4570188383654 【白】4570188383661	2024年11月13日 ～2025年1月27日	

※対象のシリアルナンバーは以下のとおりです。

リコール対象シリアル番号				対象外シリアル番号	
SN:CIO-CN-115-1	SN:CIO-CO-116-2	SN:CIO-CQ-116-1	SN:CIO-CQ-116-3	SN:CIO-CM-115-1	SN:CIO-CS-115-1
SN:CIO-CN-116-1	SN:CIO-CP-115-1	SN:CIO-CQ-116-2	SN:CIO-CQ-116-4	SN:CIO-CR-115-1	SN:CIO-CS-116-1
SN:CIO-CN-115-2	SN:CIO-CP-116-1	SN:CIO-CQ-115-2		SN:CIO-CR-116-1	
SN:CIO-CN-116-2	SN:CIO-CQ-115-1	SN:CIO-CQ-115-3			

2025年（令和7年）1月27日からリコール（回収・返金）を実施

交換率 : 61.7% (2026年1月29日時点)

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2024年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたもの）は、本件のみです。

<対象製品の外観、確認方法>

対象製品の外観



確認方法



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

「SMARTCOBY Ex01 SLIM Qi2 & Cable」回収窓口

受付窓口：受付時間 月曜日～金曜日 10:00～18:00 (土・日・祝日は除く)

電話番号：0120-337-304

ウェブサイト：https://connectinternationalone.co.jp/cionews/information/smartcoby_ex01/

オンライン受付フォーム (24 時間) :

<https://connectinternationalone.co.jp/pages/202501-ex01-info/>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課 (製品事故情報担当)

担当：荒木、別所、上田

電話：03(3507)9204 (直通)

URL：<https://www.caa.go.jp/>

経済産業省産業保安・安全グループ製品安全課製品事故対策室

担当：日野、山田、中谷

電話：03(3501)1511 (内線) 4311

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別 紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

受理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501158	令和8年1月11日	令和8年2月4日	石油ストーブ(開放式)	RC-267S	株式会社トヨミ	火災 死亡1名 軽傷1名	当該製品を焼損、建物1棟を全焼、8棟を類焼する火災が発生し、1名が死亡、1名が軽傷を負った。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	富山県	製造から25年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501140	令和8年1月9日	令和8年2月2日	リチウム電池内蔵充電器	JF-PEACE8K2660P	株式会社フォースメディア(現 エレコム 株式会社が事業承継) (輸入事業者)	火災	店舗で当該製品に他社製のACアダプターを接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品に発火の恐れがあることから、火災に至ったものと考えられる。	埼玉県	令和3年8月26日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:0.8%
A202501141	令和8年1月15日	令和8年2月2日	電気ストーブ	CDTM505WH	株式会社シーエヌ(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、シーザヒーター管の不具合により、発煙・発火に至ったものと考えられる。	東京都	令和7年8月6日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:49.4%
A202501144	令和8年1月16日	令和8年2月3日	電気シェーバー	ES-PV3A	パナソニック株式会社	火災	当該製品に他社製のUSBケーブル及びACアダプターを接続して充電中、当該製品とUSBケーブルとの接続部を溶融する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品本体のUSBソケットとUSBケーブルの接続部分に水や液体が付着した状態で充電を行ったことにより、電気的短絡が発生し、接続部分の発熱により同部分周辺の樹脂溶融に至ったものと考えられる。	東京都	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501147	令和8年1月3日	令和8年2月3日	リチウム電池内蔵充電器	A1647	アンカー・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	令和8年1月22日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月28日 令和7年6月26日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:43.2%
A202501154	令和8年1月9日	令和8年2月4日	電気ケトル	KO1711JP	株式会社グループセブジャパン (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、特定の製造ロットにおいて、電源コードの不適切な使用方法によって電源プラグが破損し、使用的際に、コンセント近辺での発煙ないし発火に至ったものと考えられる。	宮城県	令和8年1月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済 令和7年9月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 交換率:14.5%
A202501155	令和7年10月5日	令和8年2月4日	電気ケトル	KO323A	株式会社グループセブジャパン (輸入事業者)	火災	病院で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、特定の製造ロットにおいて、電源コードの不適切な使用方法によって電源プラグが破損し、使用的際に、コンセント近辺での発煙ないし発火に至ったものと考えられる。	神奈川県	令和7年10月17日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月30日 令和7年9月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 交換率:14.5%
A202501156	令和7年12月11日	令和8年2月4日	電気ケトル	KO4901JP	株式会社グループセブジャパン (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、特定の製造ロットにおいて、電源コードの不適切な使用方法によって電源プラグが破損し、使用的際に、コンセント近辺での発煙ないし発火に至ったものと考えられる。	滋賀県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月29日 令和7年9月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 交換率:14.5%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501157	令和7年12月22日	令和8年2月4日	リチウム電池内蔵充電器	CIO-MB20W2C-5K-EX01	株式会社CIO (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品から発火するに至ったものと考えられる。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年12月23日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意 令和7年1月27日からリコールを実施 (特記事項を参照) 回収率:61.7%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501137	令和7年12月11日	令和8年2月2日	充電器	火災	事務所で当該製品から発煙する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月20日
A202501138	令和6年12月8日	令和8年2月2日	電動工具(ドライバー、充電式)	火災	当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和6年12月10日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意
A202501139	令和7年12月7日	令和8年2月2日	折りたたみ椅子	重傷1名	当該製品に着座中、当該製品の座面の金属部品が破損し、転倒、左手を負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月26日
A202501142	令和7年9月2日	令和8年2月3日	エアコン(室外機)	火災	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月21日
A202501143	令和8年1月16日	令和8年2月3日	換気扇(天井用)	火災	事務所で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A202501145	令和8年1月14日	令和8年2月3日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品に他社製充電器を接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	令和8年1月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A202501146	令和8年1月13日	令和8年2月3日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501148	令和8年1月24日	令和8年2月3日	電気冷温風機	火災	当該製品を使用中、当該製品の電源コード部及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A202501149	令和7年12月30日	令和8年2月3日	ドライヤー	火災	当該製品を使用中、当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	石川県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月23日
A202501150	令和7年7月16日	令和8年2月3日	折りたたみ椅子(レジャー用)	重傷1名	当該製品を使用中、当該製品が破損し、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年7月17日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意
A202501151	令和7年11月20日	令和8年2月3日	運動器具(エクササイズ用)	重傷1名	当該製品を使用中、転倒、負傷した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月29日
A202501152	令和7年1月23日	令和8年2月4日	凍結防止用ヒーター(水道用)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。施工状況を含め、現在、原因を調査中。	新潟県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月23日
A202501153	令和7年12月6日	令和8年2月4日	電子式冷蔵庫(ワイン用)	火災	飲食店で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月29日
A202501159	令和8年1月16日	令和8年2月4日	除雪機(歩行型)	重傷1名	当該製品が作動中、手指を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	秋田県	製造から25年以上経過した製品

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501160	令和7年8月 ※不明	令和8年2月4日	照明器具	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年1月6日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意
A202501161	令和7年7月25日	令和8年2月4日	ジュースミキサー	火災	施設の厨房で当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	茨城県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年7月29日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし